PicoDrive ACCESS

ユーザーオペレーション説明書 Ver.1.1





改訂履歴

改訂番号	改訂日	変更内容
1.0	2010/09/01	新規作成
1.1	2011/06/24	ログイン画面 URL を https に変更

PicoDrive **ACCESS**

目次

以	〕履歴		1
	はじめに		
٠.	7 7 (+10)+1-		1
	1.1. はじめに		+
	1.2. 用語の定義およい略語	4	4
	1.2. 用語の定義および略語 1.3. サービスをご利用いただくにあたってのシステム要件	[ō
	1.4 ご利用タイプ	6	3
2	1.4. ご利用タイプ ご利用方法(リモート PC からのアクセス)		7
۲.	これが一	;	8
	2.1. 概要 2.2. USB メモリタイプの場合		_
	2.2. USB メモリタイプの場合 2.2.1. USB メモリタイプの Proxy 設定(WebProxy 版のみ)	ć	9
	2.2.1. USB メモリタイプの Proxy 設定(WebProxy 版のみ)	(9
	2.2.2. リモートデスクトップ接続の開始	(9
	2.2.3. リモートデスクトップの認証		
	と.と.こ、リ ヒートナスノトツノリが山	7 (\sim
	2.2.4. リモートナスクトッフ接続の終	١	_
	2.2.4. リモートデスクトップ接続の終了 2.2.5. リモート PC からの自席 PC の電源 OFF (タスクトレイアイコンから)	10	3
	2.2.6. リモート PC からの自席 PC の電源 OFF (ショートカットキーから)	14	4
	2.3. アプリケーションインストールタイプの場合	1.5	5
	ここ・ノ - ノ - ノ - ノ - ノ - ノ - ノ - ノ - ノ - ノ -	11	=
	2.3.1. リモートデスクトップ接続の開始	10	_
	2.3.2. リモートデスクトップの認証	1 5	2
	2.3.3. リモートデスクトップ接続の終了	17	7
	2.3.3. リモートデスクトップ接続の終了 2.3.4. リモート PC からの自席 PC の電源 OFF (タスクトレイアイコンから)	1	7
	2.3.5. リモート PC からの自席 PC の電源 OFF (ショートカットキーから)	1 5	2
2		7 (
ರ.	ユーザー管理サイトについて	13	ゴ
	3.1. ログイン画面	2	J
	3.2. ログアウト	20	0
	3.3. トップ(お知らせ)画面	2	1
	3.4. アカウント管理画面	2	1
			_
	3.4.1. 携帯電話メールアドレスの変更		=
	3.5. ログレポート画面	2	_
	3.5.1. アクセスログ参照・取得	20	3
	3.5.2. 操作ログ参照・取得	23	3
	3.6. インストーラ画面		4
	3.7. パスワード変更画面	2	+
4.	WakeOnLAN(オプション)の利用	2	S
	4.1. 概要	26	3
	4.2. 利用にあたって	26	3
	4.3. WOL 機能の利用(自席 PC の電源 ON)	21	3
		J.	ファ
	4.3.1. リモートデスクトップ接続時の自席 PC 起動	۷.	/
	4.3.2. 携帯電話からの自席 PC 起動	28	3
5.	ご利用タイプの切り替え	28	Э
	で利用タイプの切り替え 5.1. USB メモリタイプからアプリケーションインストールタイプへの切り替え	30	J
	5.2. アプリケーションインストールタイプから USB メモリタイプへの切り替え	3(a a
6	3.た. ナンシブーンコンヤンストールンヤフガラ 0.00 パピランヤン への切り目だ	2	1
О.	こんなときは	3	
	6.1. USB キーを紛失した場合	3	_
	6.1.1. リモート PC 用エーンエントの無効化	3	\leq
	6.1.2. USB 再セットアップ	37	2
	6.2 リモート PC を紛失した場合(アプリケーションインフトールタイプのみ)	3,	4
	6.1.2. USB 再セットアップ	J.	1
	6.2.2. リモート PC への再インストール	3	4
	6.3. 携帯電話を機種変更した、携帯電話の事業社を変更した場合	35	õ
	6.4. 自席 PC を替えたい場合	3	5
	6.5. リモート PC を替えたい場合	3	5
	6.6. パスワードを忘れた、アカウントロックされた場合	21	Ę
	6.7. エージェントをアップデートしたい場合	3	S
	6.7.1. 自席 PC エージェントアップデート	35	ō
	6.7.2. リモート PC 用エージェントアップデート	3	7
	6.8. サービスのご利用をやめたい場合	38	2
	6.6. クーログログログ O/CV ************************************	20	0
	6.8. サービスのご利用をやめたい場合 6.8.1. 自席 PC エージェントアンインストール	00	\supset
	6.8.2. リモートPG用エージェノトアフィンストール	, 3t	8
	6.8.2.1. USB メモリタイプの場合	38	3
	6.8.2.2. アプリケーションインストールタイプの場合	38	3
7	巻末資料	4	7
٠.	- 1 T - J - J	1	1
	7.1. エラーメッセージー覧	4	1
	/.1.1. インストール時のエフーメッセーン	4	I
	7.1.2. アップデート時のエラーメッセージ	4	2
	7.1.3. 自席 PC のエラーメッセージ		
	7.1.4. リモート PC のエラーメッセージ	⊿.	<u></u>
	7.1.5. モバイルサイトのエラーメッセージ		
	7.2. 操作ログ一覧	46	j

1. はじめに

- 1.1. はじめに
- 1.2. 用語の定義および略語
- 1.3. サービスをご利用いただくにあたってのシステム要件
- 1.4. ご利用タイプ

1.1. はじめに

この度は、「PicoDriveACCESS」をご利用いただき、ありがとうございます。「PicoDriveACCESS」は社外の PC (以下、リモート PC) からモバイルまたは、固定のインターネットを経由して、セキュリティを確保しオフィスで使用する PC (以下、自席 PC) の遠隔操作を提供するサービスです。さらに WOL (WakeOnLAN) 機能により、電源の入っていない自席 PC を起動することも可能です。

本説明書は、「PicoDriveACCESS」のユーザー向けのオペレーション説明書です。 セットアップがまだ完了していないユーザーの方は、「ユーザーセットアップ説明書」をご参照ください。 また、管理者の方は「PicoDriveACCESS」の管理者説明書をご参照ください。

本書に記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

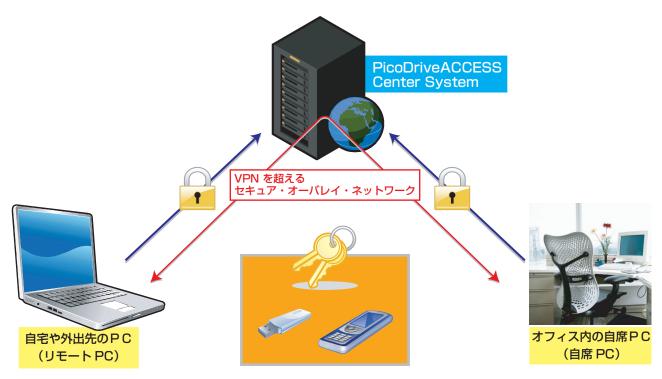


図 1-1 サービス概要

1.2. 用語の定義および略語

本文書および本システムでは下記用語を使用します。

用語	意味	
PicoDriveACCESS	本サービスの名称	
リモートデスクトップ	Microsoft 社が提供するソフトウェアで、遠隔地からインターネットなどの通信回線を利用	
	して外部のPCに接続する機能	
RDP	リモートデスクトップで使用するプロトコル名	
自席 PC	オフィスで使用する PC など本サービスの接続先となる PC	
リモートPC	自席 PC へ接続する PC (自宅や外出先の PC など)	
エージェント	本サービスを利用するために PC あるいは USB にインストールするアプリケーション	
USB +-	本サービスに必要な機能を有した USB メモリ	
USB メモリタイプ	本サービスに必要な機能を USB にインストールしてご利用するタイプ	
アプリケーションインストールタイプ	本サービスに必要な機能を PC 本体にインストールしてご利用するタイプ	
管理サイト	本サービスが提供するWebサイトの総称	
WOL(WakeOnLAN)機能	リモートから遠隔でPCの電源 ON 操作を実現する機能	

1.3. サービスをご利用いただくにあたってのシステム要件

本サービスのご利用にあたって必要となるシステム要件を以下に示します。

■ 専用ソフトウェア動作環境

1) OS バージョン

自席 PC

- · Microsoft Windows XP Professional (SP2 以降) 32bit 版
- · Microsoft Windows Vista Business / Enterprise / Ultimate 32bit版·64bit版
- Microsoft Windows 7 Professional / Enterprise / Ultimate 32bit版・64bit版
 ※いずれの OS も日本語版のみの対応です。

リモートPC

- · Microsoft Windows XP Home / Professional(SP2以降) 32bit 版
- · Microsoft Windows Vista Home Basic / Home Premium / Business / Enterprise / Ultimate 32bit版·64bit版
- ・ Microsoft Windows 7 Starter / Home Basic / Home Premium / Professional / Enterprise / Ultimate 32bit版・64bit版 **いずれの OS も日本語版のみの対応です。

2) CPU 性能とメモリ容量

- ・CPU 1GHz 以上 ※搭載 OS の推奨スペックを満たすこと※Intel 系列、AMD ファミリ、またはこれらと互換のプロセッサ
- · RAM 512MB以上 ※搭載 OS の推奨スペックを満たすこと

3) ハードディスク空き容量

· 10MB 以上の空容量

4) グラフィック

·SVGA (800×600) 以上

■ USBメモリ

· 256MB 以上の空容量

※USBメモリのみ

※フォーマットは単一パーティションである必要があります。

※独自セキュリティがある場合、ご利用いただけない場合があります。

※USB メモリ内には、本サービス用のエージェントファイルと、自席 PC からコピーされる RDP クライアント(およびその構成ファイル)が書き込まれます。

■ 携帯電話

・au EZweb (Eメールおよび Web) 対応端末

· docomo i モード (Eメールおよび Web) 対応端末 (MOVA 端末は非対応)

· SoftBank Y! ケータイ(E メールおよび Web)対応端末

※iPhone などのスマートフォンにも対応していますが、すべての機種での動作を保証するものではありません。

■ 管理サイトアクセス環境

· Microsoft Internet Explorer 6.0 / 7.0 / 8.0

※管理サイトのセッション管理には、Cookie を使用しているため、Cookie を有効に設定してください。

※Javascript を有効に設定してください。

■ WOL 機能動作環境

・自席 PC の BIOS/NIC が WOL に対応しており、その設定が有効になっている必要があります。 ※詳細は別冊「WOL利用説明書」をご参照ください。

注意事項

- ・インストール/アップデート/ USB セットアップをする場合は、TCP443 にて外部と通信できる必要があります。
- ・通常版のエージェントの場合、インストール/アップデート/ USB セットアップ以外の通信ではTCP10000、11000、80、25、110、443の内、いずれかの 1 つのポートにて外部と通信できる必要があります。なお、ポートサーチの順序は記載順です。
- ・WebProxy 版のエージェントの場合、TCP443 にて外部と通信できる必要があります。
- ・なお、セキュリティソフトに設定する必要のある各起動ファイルについては、インストールの際にデフォルトで設定の場合は以下に格納されます。

自席 PC 「C:\Program Files\PicoDriveACCESS」

リモートPC「C:\Program Files\PicoDriveACCESS RMT」

- ・USB メモリタイプをご利用の場合、リモート PC の USB ポートは、Read/Write できる必要があります。
- ・自席PCおよびリモートPCでエージェントをインストールする場合は、管理者権限である必要があります。なお、アップデートについては、一般ユーザー 権限で実施可能です。

1.4. ご利用タイプ

本サービスのご利用していただくにあたり、2つのタイプが存在し、どちらかのご利用タイプを選択していただきます。 同時利用は不可となります。なお、ご利用タイプは自席 PC への、エージェントをインストールする時に選択できます。また、インストール後に、ご利用タイプを切り替えることは可能です。

※ ご利用タイプの切り替え(手順については 「5.ご利用タイプの切り替え」を参照してください。

1) USB メモリタイプ

- ・自席 PC にて USB メモリを利用した鍵 (USB キー) を作成し、リモート PC に USB キーを接続することでご利用いただけるタイプです。
- ·USBキーと携帯電話を利用した多要素認証方式です。
- ・自席 PC 1 台につき、USB キー 1 つが利用可能です。1 台の自席 PC で、複数の USB キーを作成することはできません。

2) アプリケーションインストールタイプ

- ・USB メモリを禁止している企業向けに、USB キーの代わりに鍵とアプリケーションをリモート PC にインストールしてご利用いただけるタイプです。
- ・リモートPCの固有情報と携帯電話を利用した多要素認証方式です。
- ・自席 PC 1 台につき、リモート PC 1 台が固定となります。

2. ご利用方法(リモート PC からのアクセス)

2.1. 概要

2.2. USB メモリタイプの場合

- 2.2.1. USB メモリタイプの Proxy 設定 (WebProxy 版のみ)
- 2.2.2. リモートデスクトップ接続の開始
- 2.2.3. リモートデスクトップの認証
- 2.2.4. リモートデスクトップ接続の終了
- 2.2.5. リモート PC からの自席 PC の電源 OFF(タスクトレイアイコンから)
- 2.2.6. リモート PC からの自席 PC の電源 OFF(ショートカットキーから)

2.3. アプリケーションインストールタイプの場合

- 2.3.1. リモートデスクトップ接続の開始
- 2.3.2. リモートデスクトップの認証
- 2.3.3. リモートデスクトップ接続の終了
- 2.3.4. リモート PC からの自席 PC の電源 OFF(タスクトレイアイコンから)
- 2.3.5. リモート PC からの自席 PC の電源 OFF(ショートカットキーから)

2.1. 概要

はじめてご利用のお客様は、以下の手順で利用を行います。

ご利用タイプにより 2 通りの方法があります。 該当するタイプにより、どちらかの手順へお進みください。 ※ご利用タイプについては、「1.4. ご利用タイプ」参照

1) USB メモリタイプ

2.2. USB メモリタイプの場合 (P.9 \sim 14)

2) アプリケーションインストールタイプ

2.3. アプリケーションインストールタイプの場合 (P.15~18)

2.2. USB メモリタイプの場合

USB メモリタイプをご利用のお客様は、以下の手順で利用を行います。

2.2.1. USB メモリタイプの Proxy 設定 (WebProxy 版のみ)

自席 PC と WebProxy 環境が異なる場合は、Proxy 設定を新規に行う必要があります。
USB メモリ内の「ProxyConfig.exe」を実行し、ユーザーセットアップ説明書の「3.1.3. Proxy 設定画面」を参照して設定を行ってください。

2.2.2 リモートデスクトップ接続の開始

1) リモート PC をインターネットに接続します。

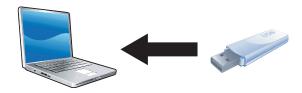
注意事項

本プログラムは、サーバと通信を行います。ウイルス対策やパーソナルファイアウォールを導入している場合では、本プログラムの 通信を許可する設定が必要になります。

設定については、各ウイルス対策ソフトの説明書を参考に設定してください。

[プログラム名] Qclient.exe , LC_redirect.exe , ProxyRedirectCl.exe(WebProxy 版のみ)

2) USB キーをリモート PC に挿します。



3) 「connect」を選択し「OK」をクリックします。

※USB メモリの自動起動設定が、OFF になっている場合はリムーバブルディスク内にある「PicoDriveACCESS.exe」を起動してください。



図 2-2-1 USB メモリの自動再生画面

2.2.3. リモートデスクトップの認証

※管理者によって携帯電話認証設定が解除されている場合は、手順6からとなります。

1) リモートデスクトップの起動が完了すると、リモート PC に下記画面が表示されます。



図 2-2-2 ワンタイム URL 認証要求画面

2) 登録した携帯電話メールアドレスに「件名:認証要求」メールが届きます。 メールが届かない場合は、新着メールの問い合わせを行ってください。



3) 携帯電話メールの本文内 URL を押下し、モバイルサイトへアクセスしてください。承認ボタンを押下することで携帯認証が 完了します。





図 2-2-3 携帯電話認証要求(メール)画面

図 2-2-4 携帯電話認証画面

4) 携帯電話での承認が完了すると、リモートPCに下記画面が表示されます。携帯電話にて表示されたワンタイムコードを入力します。





図 2-2-5 ワンタイムコード表示画面







図 2-2-6 ワンタイムコード入力画面

図 2-2-7 ワンタイムコード認証画面

- 5) 以上で認証が完了します。携帯電話のブラウザを終了してください。
- 6) リモートデスクトップ接続が起動します。「このコンピュータへのリモート接続について今後確認しない」にチェックを入れ、 「接続」を選択します。



図 2-2-8 リモートデスクトップ接続開始画面

7) リモートデスクトップ接続が開始されます。



図 2-2-9 リモートデスクトップ接続中画面

8) 自席PCで使用している「ユーザー名」「パスワード」を入力し、ログオンします。



図 2-2-10 Windows ログオン画面

9) これで自席PCへの接続が完了し、自席PCの操作が可能となります。 リモートデスクトップ接続中の自席PC側の画面は「ようこそ画面」が表示されます。

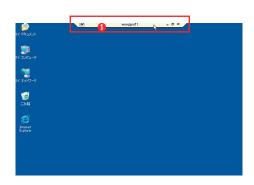


図2-2-11 リモートデスクトップ接続画面(リモートPC)



図 2-2-12 ようこそ画面(自席PC)

2.2.4. リモートデスクトップ接続の終了

※管理者によって携帯電話認証設定が解除されている場合は、手順6からとなります。

1) 自席 PC との接続を解除するには、画面上部の【接続バー】にポインタを移動し、【×】をクリックしてください。

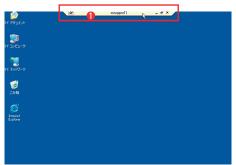


図 2-2-13 リモートデスクトップ接続画面(フルスクリーン)

2)終了ダイアログが表示されますので、「終了」をクリックしてください。



図 2-2-14 終了確認画面

3) USB を取り外します。「はい」をクリックしてください。



図 2-2-15 USB キー取り外し確認画面

2.2.5. リモート PC からの自席 PC の電源 OFF (タスクトレイアイコンから)

リモートデスクトップ接続中にリモート PC から自席 PC を電源 OFF にして利用を終了する手順の説明です。 この手順は自席 PC の電源を OFF にしたいときのみ行ってください。

2章

1)タスクトレイアイコンをクリックすると、以下の画面となります。



図 2-2-16 自席 PC シャットダウン

- 2)「シャットダウン」を選択してください。
- 3) 自席 PC がシャットダウンされると、リモートデスクトップ接続が終了され、終了ダイアログが表示されますので「終了」をクリックしてください。



図 2-2-17 終了確認画面

4) USB を取り外します。「はい」をクリックしてください。



図 2-2-18 USB キー取り外し確認画面

2.2.6. リモート PC からの自席 PC の電源 OFF (ショートカットキーから)

リモートデスクトップ接続中にリモート PC から自席 PC を電源 OFF にして利用を終了する手順の説明です。 この手順は自席 PC の電源を OFF にしたいときのみ行ってください。

1) 「Ctrl」+「Alt」+「End」により、以下の画面となります。



図 2-2-19 自席 PC シャットダウン (XP)



図 2-2-20 自席 PC シャットダウン (Vista)

- 2)「シャットダウン」を選択してください。
- 3) 自席 PC がシャットダウンされると、リモートデスクトップ接続が終了され、終了ダイアログが表示されますので「終了」をクリックしてください。



図 2-2-21 終了確認画面

4) USB を取り外します。「はい」をクリックしてください。



図 2-2-22 USB キー取り外し確認画面

2.3. アプリケーションインストールタイプの場合

アプリケーションインストールタイプをご利用のお客様は、以下の手順で利用を行います。

2.3.1. リモートデスクトップ接続の開始

1) リモート PC をインターネットに接続します。

注意事項

本プログラムは、サーバと通信を行います。ウイルス対策やパーソナルファイアウォールを導入している場合では、本プログラムの 通信を許可する設定が必要になります。

設定については、各ウイルス対策ソフトの説明書を参考に設定してください。

[プログラム名] Qclient.exe , LC_redirect.exe , ProxyRedirectCl.exe(WebProxy版のみ)

2) インストール時に指定したプログラムグループの「自席 PC へ接続」を選択します。

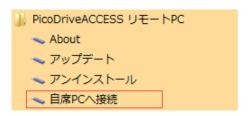


図 2-3-1 プログラムグループ画面(リモート PC)

2.3.2. リモートデスクトップの認証

※管理者によって携帯電話認証設定が解除されている場合は、手順6からとなります。

1) リモートデスクトップの起動が完了すると、リモート PC に下記画面が表示されます。



図 2-3-2 ワンタイム URL 認証要求画面

2) 登録した携帯電話メールアドレスに「件名:認証要求」メールが届きます。 メールが届かない場合は、新着メールの問い合わせを行ってください。



3) 携帯電話メールの本文内 URL を押下し、モバイルサイトへアクセスしてください。承認ボタンを押下することで携帯電話認証が完了します。



図 2-3-3 携帯電話認証要求 (メール) 画面



図 2-3-4 携帯電話認証画面

4) 携帯電話での承認が完了すると、リモートPCに下記画面が表示されます。携帯電話にて表示されたワンタイムコードを入力します。





図 2-3-5 ワンタイムコード表示画面







図 2-3-6 ワンタイムコード入力画面

図 2-3-7 ワンタイムコード認証画面

- 5) 以上で認証が完了します。携帯電話のブラウザを終了してください。
- 6) リモートデスクトップ接続が起動します。「このコンピュータへのリモート接続について今後確認しない」にチェックを入れ、 「接続」を選択します。



図 2-3-8 リモートデスクトップ接続開始画面

7) リモートデスクトップ接続が開始されます。



図 2-3-9 リモートデスクトップ接続中画面

8) 自席PCで使用している「ユーザユーザー名」「パスワード」を入力し、ログオンします。



図 2-3-10 Windows ログオン画面

9) これで自席PCへの接続が完了し、自席PCの操作が可能となります。 リモートデスクトップ接続中の自席PC側の画面は「ようこそ画面」が表示されます。

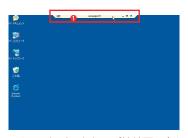


図2-2-11 リモートデスクトップ接続画面(リモートPC)



図 2-2-12 ようこそ画面(自席PC)

2.3.3 リモートデスクトップ接続の終了

1) 自席 PC との接続を解除するには、画面上部の【接続バー】にポインタを移動し、【×】をクリックしてください。

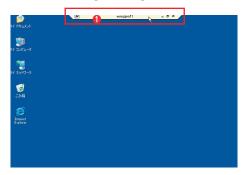


図 2-3-13 リモートデスクトップ接続画面(フルスクリーン)

2) 終了ダイアログが表示されますので、「終了」をクリックしてください。



図 2-3-14 終了確認画面

2.3.4. リモート PC からの自席 PC の電源 OFF (タスクトレイアイコンから)

リモートデスクトップ接続中にリモート PC から自席 PC を電源 OFF にして利用を終了する手順の説明です。

1) タスクトレイアイコンをクリックすると、以下の画面となります。



図 2-3-15 自席 PC シャットダウン

- 2)「シャットダウン」を選択してください。
- 3) 自席 PC がシャットダウンされると、リモートデスクトップ接続が終了され、終了ダイアログが表示されますので「終了」をクリックしてください。



図 2-3-16 終了確認画面

2.3.5. リモート PC からの自席 PC の電源 OFF (ショートカットキーから)

リモートデスクトップ接続中にリモート PC から自席 PC を電源 OFF にして利用を終了する手順の説明です。

1)「Ctrl]+「Alt]+「End」により、以下の画面となります。

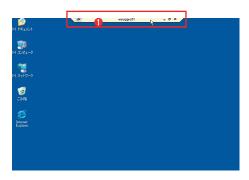






図 2-3-18 自席 PC シャットダウン (Vista)

- 2)「シャットダウン」を選択してください。
- 3) 自席 PC がシャットダウンされると、リモートデスクトップ接続が終了され、終了ダイアログが表示されますので「終了」をクリックしてください。



図 2-3-19 終了確認画面

3. ユーザー管理サイトについて

- 3.1. ログイン画面
- 3.2. ログアウト
- 3.3. トップ (お知らせ) 画面
- 3.4. アカウント管理
 - 3.4.1. 携帯電話メールアドレスの変更
- 3.5. ログレポート画面
 - 3.5.1. アクセスログ参照・取得
 - 3.5.2. 操作ログ参照・取得
- 3.6. インストーラ画面
- 3.7. パスワード変更画面

3.1. ログイン画面

以下 URL に接続するとユーザー管理サイトのログイン画面が表示されます。

https://www.mt-cloud.jp/PicoDriveACCESS/user/



図 3-1-1 ログイン画面

注意事項

- ・管理サイトへの多重ログインは可能です。
- ・仮パスワードは本メール受信時間から 14 日後の受信時間までに再設定されない状態が続いた場合、アカウントロック状態となります。
- ・ログイン時にパスワードを5回連続で間違えると、アカウントロック状態となります。
- ※アカウントロック状態となった場合、管理者へ連絡し「パスワード再発行」を依頼してください。

3.2. ログアウト

管理サイトからログアウトするには、以下の手順を実施してください。

1) 管理サイトの右上にある「ログアウト」をクリックしてください。



図 3-2-1 トップ画面

注意事項

30分以上無操作の場合、セッションタイムアウトとなります。

3章

3.3. トップ (お知らせ) 画面

グリーンハウスからのお知らせを確認できる画面です。 お知らせには、メンテナンス作業の情報などを記載します。



図 3-3-1 トップ (お知らせ) 画面

3.4. アカウント管理画面

お客様のご利用状態確認と、携帯電話メールアドレスの変更を行なうための画面です。



図 3-4-1 アカウント管理画面

項目詳細	内容	
ユーザー名	管理者が登録した「ユーザー名」が表示されます。	
所属部署	管理者が登録した「所属部署」が表示されます。	
携帯メールアドレス(半角英数記号)	ユーザーが登録した「携帯メールアドレス」が表示されます。	
	また、携帯電話メールアドレスの変更を行うことができます。	
	(詳細は「3.4.1. 携帯メールアドレスの変更)参照)	
自席 PC 接続状態	自席 PC の接続状態を表示します。	
	・接続中(待受中) :リモートデスクトップ接続待受中の状態	
	・未接続(セットアップ済) :セットアップ済だが、サーバ未接続状態	
	・未接続(セットアップ未完):セットアップが完了していない状態	
ご利用タイプ(インストール情報)	ご利用タイプと、自席 PC /リモート PC のインストール情報を表示します。	
WOL 利用	WOL の利用状態を表示します。	
	管理者にて WOL 登録・解除することで状態が変わります。	
	・あり:WOL 機能が利用可能な状態	
	・なし:WOL 機能が利用不可な状態	

3.4.1. 携帯電話メールアドレスの変更

1)携帯メールアドレス(半角英数記号)のテキストボックスに、変更する携帯電話メールアドレスを入力し、「変更」をクリックしてください。



図 3-4-2 アカウント管理画面

2) 変更した携帯電話メールアドレスに [携帯登録メール] が届きます。 以降は「ユーザーセットアップ説明書」の「2.4.2. 携帯電話情報の登録」に従って、登録処理を行ってください。 ※携帯電話メールアドレスを変更した場合、必ず携帯電話情報の再登録を行ってください。 ※自席 PC の再セットアップは不要です。

3.5. ログレポート画面

お客様のアクセスログ、操作ログを閲覧/CSV出力する画面です。

※アクセスログ : リモートデスクトップ接続開始から終了までのログ。

※操作ログ : ユーザーの各操作(設定・エージェントインストール・認証)のログ。



図 3-5-1 ログレポート画面

3.5.1. アクセスログ参照・取得

ユーザーのアクセスログを参照・取得する。

注意事項

- ・抽出可能期間は検索日より3ヵ月となります。
- ・アクセスログはリモートデスクトップ接続の終了後に生成されます。
- ・ログの参照・取得は共に 1000 件までとなります。
 - 1000件を超える場合には、抽出期間を絞ってください。
 - 1)検索したい日時を指定し、参照する場合は「アクセスログ表示」をクリックしてください。 「アクセスログ出力」をクリックすると指定した日時のログを CSV 形式にて出力します。

	接続時刻	切断响刻	
法人名	2010/01/14 17:24:49	2010/01/14 17:26:01	ユーザ1
法人名	2010/01/14 17:21:40	2010/01/14 17:23:12	ユーザ1
法人名	2010/01/14 14:21:46	2010/01/14 14:22:44	ユーザ1
法人名	2010/01/14 14:08:25	2010/01/14 14:09:23	ユーザ1
法人名	2010/01/14 13:40:06	2010/01/14 13:43:20	ユーザ1
法人名	2010/01/14 13:22:10	2010/01/14 13:23:27	ユーザ1

図 3-5-2 アクセスログ表示

項目詳細	内容
法人名	リモートデスクトップ接続したユーザーの法人名
接続時間	リモートデスクトップ接続を開始した時刻
切断時間	リモートデスクトップ接続を終了した時刻
ユーザー名	リモートデスクトップ接続したユーザー名

3.5.2. 操作ログ参照・取得

ユーザーの操作ログを参照・取得する。

注意事項

- ・抽出可能期間は検索日より3ヵ月となります。
- ・ログの参照・取得は共に 1000 件までとなります。

1000 件を超える場合には、抽出期間を絞ってください。

1)検索したい日時を指定し、参照する場合は「操作ログ表示」をクリックしてください。 「操作ログ出力」をクリックすると指定した日時のログを CSV 形式にて出力します。



図 3-5-3 操作ログ表示

項目詳細	内容	
法人名	操作したユーザーの法人名	
アクセス時刻	操作した時刻	
ログイン ID	操作したユーザーのログイン ID	
イベント	操作したイベント	
内容	操作したイベントの内容	

※操作ログのイベントと内容の一覧については、「7.2. 操作ログ一覧」をご参照ください。

3.6. インストーラ画面

各インストーラをダウンロードする画面です。



図 3-6-1 インストーラ画面

※自席 PC へのインストール手順は、ユーザーセットアップ説明書の「3.5. 自席 PC へのインストール」、リモート PC へのインストール 手順は、「ユーザーセットアップ説明書」の「3.6. リモート PC へのインストール」をご参照ください。

※WOL インストーラダウンロードのご利用は、「WOL 利用説明書」をご参照ください。

3.7. パスワード変更画面

お客様のパスワードの変更を行なうための画面です。

PicoDrive ACCESS	ユーザ	GREEN HOUSE
トップ > バスワード変更 トップ <u>アカウン小管理</u> ログレポート		ログアウト マニュアル FAQ インストーラ /(スワート変更
/(スワードを変更します。 現在の/(スワード(半角英数記号) 新しょくスワード(半角英数記号) 新しょくスワード(半角英数記号) 新しょくスワード(建設)(半角英数記号) ※半角英数字を混在させ、8文字〜4文: ※十角英数:中角記号「「」「」「」「」「」「」「」「」「」	字以内で入力してください。	
		Copyright® MOBisnet,All Rights Reserved.

図 3-7-1 パスワード変更画面

- 1)「現在のパスワード(半角英数記号)」に、現在のお客様パスワードを入力してください。
- 2)「新しいパスワード(半角英数記号)」に、新しいお客様パスワードを入力してください。
- 3)「新しいパスワード(確認)(半角英数記号)」に、パスワード変更に際し入力した情報に誤りが無い事を確認するために、手順2の入力内容と同一のパスワードを再度入力してください。
 ※入力したパスワードはセキュリティ上、全て「●」にて表示されます。
 ※半角英数、半角記号「.」「-」「-」「+」「\$」「:」「%」「@」「!」「=」「?」が使用可能です。
 ※半角英数字を混在させ、8 文字~ 14 文字以内で入力してください。
- 4)「変更」をクリックすることで、確認ポップアップ画面が表示されます。 「OK」をクリックしてください。
- 5) パスワード変更が成功すると「パスワード変更(完了)画面」が表示されます。

4. WakeOnLAN(オプション)の利用

- 4.1. 概要
- 4.2. 利用にあたって
- 4.3. WOL 機能の利用(自席 PC の電源 ON)
 - 4.3.1. リモートデスクトップ接続時の自席 PC 起動
 - 4.3.2. 携帯電話からの自席 PC 起動

4.1. 概要

WakeOnLAN 機能は、遠隔から自席 PC の電源を ON にすることが可能とするオプションサービスとなります。ご利用するには、管理者による利用設定、および WOL エージェントが必要となりますので管理者にお問い合わせください。

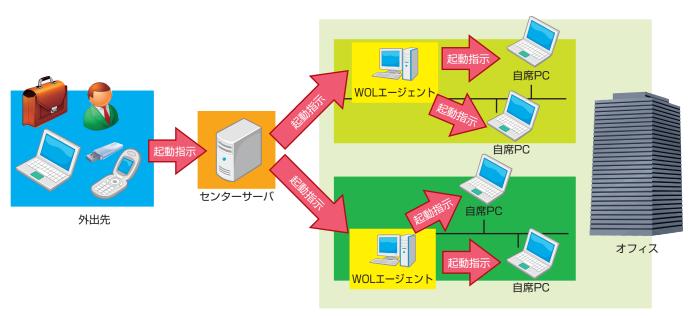


図 4-1-1 WakeOnLAN オプション概要

4.2. 利用にあたって

- 1) 管理者による WOL 利用設定(オプション利用)が必要となります。
- 2) WOL エージェントを導入した PC が必要となります。
- 3) 自席 PC の PC 自体が WakeOnLAN に対応している必要があります。 ※詳細は「WOL 利用説明書」をご参照ください。 ※4.3 項以降は、上記条件がそろった上での操作手順となります。

4.3. WOL 機能の利用(自席 PC の電源 ON)

WOL 機能により、遠隔から自席 PC を起動する手順の説明です。 起動方法は、以下 2 つあります。

- ・リモートデスクトップ接続時に起動させる。
- ・事前に携帯電話から起動させる。

4.3.1. リモートデスクトップ接続時の自席 PC 起動

- 1) リモートデスクトップを起動させます。
 - ※起動手順は「2.2.2. リモートデスクトップ接続の開始」(USB メモリタイプ) または「2.3.1. リモートデスクトップ接続の開始」(アプリケーションタイプ) をご参照ください。
- 2) リモートデスクトップの起動が完了し、自席 PC が起動していない場合、リモート PC に「自席 PC 起動画面」が表示されます。 「はい」を押下すると、起動命令が送信されます。

自席PCが停止しています。起動しますか? 【はい しいえ

図 4-3-1 自席 PC 起動画面

3) 起動命令送信後、起動待ちとなります。自席 PC が起動するまでの時間は、各 PC に依存します。

自席PCを起動しています。しばらくお待ち下さい。 「キャンセル」

図 4-3-2 自席 PC 起動待ち画面

4) 自席 PC が起動後は、自動的に携帯電話認証へと移り、「ワンタイム URL 認証要求画面」が表示されます。 ここから先は「2.2.3 リモートデスクトップの認証」を参照し、リモートデスクトップ接続を行ってください。

> ワンタイムURL認証:携帯から [承認] をして下さい キャンセル

図 4-3-3 ワンタイム URL 認証要求画面

4.3.2. 携帯電話からの自席 PC 起動

1)登録した携帯電話にて、ブックマークをしたモバイルサイトにアクセスします。 WOL登録時には、自席 PC の接続状態が表示されます。



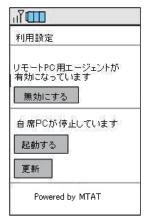


図 4-3-4 利用設定画面(自席 PC 停止時)

2) 「起動する」ボタンを押下すると、起動命令が送信されます。





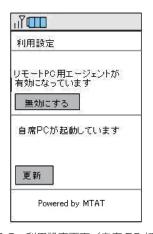


図 4-3-6 利用設定画面(自席 PC 起動時)

- 3) 状態表示画面に戻り、定期的に「更新」ボタンを押下し、「自席 PC が起動しています」となったことを確認してください。 ※自席 PC が起動しても自動的に画面は更新されません。
- 4) 以上で自席 PC の起動操作は完了です。携帯電話のブラウザを終了し、「2.3.1 リモートデスクトップ接続の開始」を参照して、 リモートデスクトップ接続を行ってください。

5. ご利用タイプの切り替え

5.1. USB メモリタイプからアプリケーションインストールタイプへの切り替え 5.2. アプリケーションインストールタイプから USB メモリタイプへの切り替え

※ご利用タイプの切り替えは、自席 PC の再セットアップの必要はありません。

5.1. USB メモリタイプからアプリケーションインストールタイプへの切り替え

※自席 PC エージェントのバージョンが 1.00 の場合は、ご利用タイプの変更はできません。 事前にアップデートしていただく必要があります。

(手順は「ユーザーセットアップ説明書」の「6.7.1. 自席 PC エージェントアップデート」参照)

- 1) 管理者にリモート PC 用エージェントの失効を行なってもらってください。
- 2) リモート PC に、リモート PC 用エージェントをインストールしてください。 (手順は「ユーザーセットアップ説明書」の「3.6. リモート PC へのインストール」参照)
- 3) インストール後は、「ユーザーセットアップ説明書」の「3.7. ご利用タイプ確認」に記載されている ご利用タイプの④、⑤、⑦、⑥のいずれかになっていることを確認してください。

5.2. アプリケーションインストールタイプから USB メモリタイプへの切り替え

- 1) 管理者にリモート PC 用エージェントの失効を行なってもらってください。
- 2) リモート PC 用エージェント(アプリケーションインストールタイプ)をアンインストールしてください。 (手順は「6.8.2. リモート PC 用エージェントアンインストール」参照)
- 3) 自席 PC でインストール時に指定したプログラムグループの「USB セットアップ」を選択します。 (手順は「6.1.2. USB 再セットアップ」参照)
- 4) USB セットアップ後は、ユーザーセットアップ説明書の「3.7. ご利用タイプ確認」に記載されているご利用タイプの②または③になっていることを確認してください。

6. こんなときは

- 6.1. USB キーを紛失した場合
 - 6.1.1. リモート PC 用エージェントの無効化
 - 6.1.2. USB 再セットアップ
- 6.2. リモート PC を紛失した場合(アプリケーションインストールタイプのみ)
 - 6.2.1. リモート PC 用エージェントの無効化
 - 6.2.2. リモート PC への再インストール
- 6.3. 携帯電話を機種変更した、携帯電話の事業社を変更した場合
- 6.4. 自席 PC を替えたい場合
- 6.5. リモート PC を替えたい場合
- 6.6. パスワードを忘れた、アカウントロックされた場合
- 6.7. エージェントをアップデートしたい場合
 - 6.7.1. 自席 PC エージェントアップデート
 - 6.7.2. リモート PC 用エージェントアップデート
- 6.8. サービスのご利用をやめたい場合
 - 6.8.1. 自席 PC エージェントアンインストール
 - 6.8.2. リモート PC 用エージェントアンインストール
 - 6.8.2.1. USB メモリタイプの場合
 - 6.8.2.2. アプリケーションインストールタイプの場合

6.1. USB キーを紛失した場合

USB キーを紛失した場合、速やかにお客様自身にてリモート PC 用エージェントの無効化を行ってください。 無効化することで、紛失した USB キーからのリモートデスクトップ接続が不可となります。

6.1.1. リモート PC 用エージェントの無効化

- 1) 登録した携帯電話にて、ブックマークをしたモバイルサイトにアクセスします。
- 2) 利用設定画面にて「リモート PC 用エージェントが有効になっています」と表示されていることを確認後、「無効にする」ボタンを押下します。
- 3)「リモートPC用エージェントが無効になっています」と表示されると、無効化が完了です。



図 6-1-1 利用設定画面(有効)

図 6-1-2 利用設定画面 (無効)

※USB キーが見つかった場合は、同様に「有効にする」ことで再度利用が可能となります。
※USB キーが見つからなかった場合は、新しい USB メモリで、USB セットアップを行うことで、再度利用が可能となります。

6.1.2. USB 再セットアップ

注意事項

①USB 再セットアップの際、ユーザー認証の通信を行うため、インターネットに接続してから操作を開始してください。またウイルス対策やパーソナルファイアウォールを導入している場合では、本プログラムの通信を許可する設定が必要になります。設定については、各ウイルス対策ソフトの説明書を参考に設定してください。

[プログラム名] usb init.exe

- ②携帯電話情報の登録が完了している必要があります。
 - 1)管理者にリモート PC 用エージェントの失効操作を依頼してください。 ※リモート PC 用エージェントを失効した場合、仮にその後、USB キーが見つかっても利用はできません。新たに USB キーの再セットアップが必要となります。
 - ※自席 PC の再セットアップは不要です。
 - 2) 自席 PC でインストール時に指定したプログラムグループの「USB セットアップ」を選択します。



図 6-1-3 プログラムグループ画面(自席 PC)

3)「USB セットアップウィザードの開始画面」が表示されますので、「次へ」をクリックします。



図 6-1-4 USB セットアップウィザードの開始画面

4) USB メモリを PC に接続し、「次へ」をクリックします。 ※インストールする USB メモリ以外にリムーバブルディスクが存在しないようにしてください。



図 6-1-5 USB キーの再作成画面

- 5) USB キーの登録に必要な情報を入力し、「次へ」をクリックします。
 - ・USB ドライブ名:

※USB を接続したドライブ名を入力してください。(接続されているドライブを初期表示します。)

- ・ログイン ID:
 - ※登録されているログインIDを表示します。
- ・パスワード:

※お客様にて設定されたパスワードを入力してください。



図 6-1-6 USB キーの再登録画面

- 6) 手順5の認証成功後、USB キーの再セットアップが開始されます。 ※Windows Vista の場合、再セットアップに時間がかかる場合があります。 再セットアップが正常に完了しましたら、インストーラを終了します。
- 7) 手順5の認証成功後、携帯電話メールアドレスに送信された [件名:サービスを開始します] メールの本文内 URL を押下し、 モバイルサイトへアクセスしてください。

サービス開始画面にて「完了」ボタンを押下してください。





図 6-1-7 サービス開始画面

8) リモート PC 用エージェントの登録が完了しました。 登録完了後は、再度、下記画面をブックマーク登録してください。



図 6-1-8 利用初期設定画面

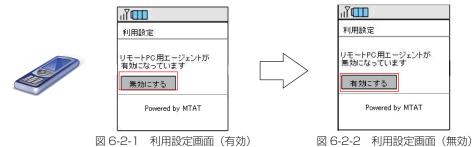
9) 以上で USB セットアップが完了です。携帯電話のブラウザを終了してください。

6.2. リモート PC を紛失した場合(アプリケーションインストールタイプのみ)

リモート PC を紛失した場合、速やかにお客様自身にてリモート PC 用エージェントの無効化を行ってください。 無効化することで、紛失したリモート PC からのリモートデスクトップ接続が不可となります。

6.2.1. リモート PC 用エージェントの無効化

- 1) 登録した携帯電話にて、ブックマークをしたモバイルサイトにアクセスします。
- 2) 利用設定画面にて「リモート PC 用エージェントが有効になっています」と表示されていることを確認後、「無効にする」ボタンを押下します。
- 3)「リモートPC用エージェントが無効になっています」と表示されると、無効化が完了です。



※リモート PC が見つかった場合は、同様に「有効にする」ことで再度利用が可能となります。
※リモート PC が見つからなかった場合は、新しいリモート PC でインストールを行うことで、再度利用が可能となります。

6.2.2. リモート PC への再インストール

1) 管理者にリモート PC 用エージェントの失効操作を依頼してください。

※リモート PC 用エージェントを失効した場合、仮にその後、リモート PC が見つかっても利用はできません。新たにリモート PC への再インストールが必要となります。

※自席 PC の再セットアップは不要です。

2) 新しいリモート PC ヘインストールを行ってください。 (手順は「ユーザーセットアップ説明書」の「3.6. リモート PC へのインストール」参照) ※リモート PC が見つかった場合は、先にアンインストールを行う必要があります。 (手順は「6.8.2. リモート PC 用エージェントアンインストール」参照)

6.3. 携帯電話を機種変更した、携帯電話の事業社を変更した場合

お客様自身にて携帯電話情報の再登録が必要となります。

(手順は「3.4.1. 携帯電話メールアドレスの変更」参照)

自席 PC / リモート PC / USB の再セットアップは必要ありません。

- 1)管理サイトへアクセスし、「アカウント管理画面」で携帯電話メールアドレスを再入力し、変更ボタンをクリックします。
- 2) 携帯電話メールアドレスに送信された[件名:携帯電話登録]メールの本文内 URL を押下し、モバイルサイトへアクセス後、登録リンクを押下してください。モバイルサイトでの登録完了を行うことで、初めて登録完了となります。

※モバイルサイトのトップページ URL を入手するには、以前の携帯電話でブックマークした URL をメール等で、新たな携帯電話に送信してください。

URL が分からない場合、USB メモリタイプの場合は USB セットアップ、アプリケーションインストールタイプの場合はリモート PC の再セットアップが必要となります。

6.4. 自席 PC を替えたい場合

自席 PC エージェントをアンインストールしてください。

(手順は「6.8.1. 自席 PC エージェントアンインストール」参照)

その後、管理者にリモート PC 用エージェントの失効操作を依頼し、新しい自席 PC で再度セットアップを行ってください。

6.5. リモート PC を替えたい場合

リモート PC 用エージェントをアンインストールしてください。

(手順は「6.8.2. リモート PC 用エージェントアンインストール」参照)

その後、管理者にリモート PC 用エージェントの失効操作を依頼し、新しいリモート PC にエージェントをインストールしてください。 (手順は「ユーザーセットアップ説明書」の「3.6. リモート PC へのインストール」参照)

6.6. パスワードを忘れた、アカウントロックされた場合

管理サイトのパスワードを忘れた、もしくは、アカウントロックされた場合、管理者にパスワード再発行の依頼をしてください。[件名:パスワード再発行しました] メールが送信されてきますので、速やかに仮パスワードの変更を行ってください。

※仮パスワードはメール受信時間から 14日後の受信時間までに再設定されない状態が続いた場合、アカウントロック状態となります。

6.7. エージェントをアップデートしたい場合

6.7.1. 自席 PC エージェントアップデート

タスクアイコンメニューから「アップデート」を選択することで自席 PC エージェントを最新のバージョンにアップデートすることができます。

なお、自席 PC 起動時にも最新バージョンがあるか確認していますので、最新バージョンが見つかった場合、自動的にアップデート開始画面が表示されます。

注意事項

アップデートの際、ユーザー認証の通信を行うため、インターネットに接続してから操作を開始してください。またウイルス対策やパーソナルファイアウォールを導入している場合では、本プログラムの通信を許可する設定が必要になります。

設定については、各セキュリティ製品の説明書を参考に設定してください。

[プログラム名] Qupdate.exe

1) タスクアイコンメニューから「アップデート」をクリックします。



図 6-7-1 タスクアイコンメニュー画面

2) 最新バージョンが見つかった場合、「アップデート開始画面」が表示されます。 既に最新バージョンがインストールされている場合、「最新バージョン確認画面」が表示されます。



図 6-7-2 アップデート開始画面



図 6-7-3 最新バージョン画面

※USB メモリタイプの場合、手順3に進んでください。 ※アプリケーションインストールタイプの場合、手順4に進んでください。

3) USB メモリタイプのみ 画面に従い、USB キーを PC に挿入してアップデートを開始してください。



図 6-7-4 USB キー挿入確認

4) アップデート中のメッセージが表示されます。



図 6-7-5 アップデート中確認

5) アップデートが完了しました。OK をクリックし、終了してください。



図 6-7-6 アップデート完了確認

6) アップデート完了後に、タスクアイコンメニューの「About」で、バージョンを確認してください。



図 6-7-7 バージョン確認

6.7.2. リモート PC 用エージェントアップデート

インストール時に指定したプログラムグループの「アップデート」を選択することでリモート PC 用エージェントを最新のバージョンにアップデートすることができます。

注意事項

アップデートの際、ユーザー認証の通信を行うため、インターネットに接続してから操作を開始してください。またウイルス対策やパーソナルファイアウォールを導入している場合では、本プログラムの通信を許可する設定が必要になります。

設定については、各セキュリティ製品の説明書を参考に設定してください。

[プログラム名] RQupdate.exe

1) インストール時に指定したプログラムグループの「アップデート」を選択します。

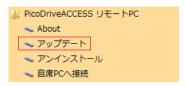


図 6-7-8 プログラムグループ (リモートPC)

2) 最新バージョンが見つかった場合、「アップデート開始画面」が表示されます。 既に最新バージョンがインストールされている場合、「最新バージョン確認画面」が表示されます。





図 6-7-9 アップデート確認画面(リモート)

図 6-7-10 最新バージョン画面(リモート)

3) アップデート中のメッセージが表示されます。

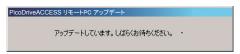


図 6-7-11 アップデート中確認 (リモート)

4) アップデートが完了しました。OK をクリックし、終了してください。



図 6-7-12 アップデート完了確認 (リモート)

5) アップデート完了後に、プログラムグループの「About」で、バージョンを確認してください。



図 6-7-13 バージョン確認 (リモート)

6.8. サービスのご利用をやめたい場合

下記アンインストール手順に従って、エージェントをアンインストールしてください。 また、管理者にユーザー削除をご依頼ください。

6.8.1. 自席 PC エージェントアンインストール

1)「スタート」→「すべてのプログラム」→「PicoDriveACCESS」→「アンインストール」の順にメニューを選択し「はい」をクリックしてアンインストールを開始します。



図 6-8-1 アンインストール確認

※自席 PC エージェントのアンインストールでは、サーバとの通信は発生しません。

2) アンインストールが開始されます。



図 6-8-2 アンインストール状況

3) アンインストールが正常に完了しました。「OK」をクリックしてインストーラを終了します。



図 6-8-3 アンインストール完了

6.8.2. リモート PC 用エージェントアンインストール

6.8.2.1. USB メモリタイプの場合

USB メモリ内に作成されたリモート PC 用エージェントを削除する場合、

USB メモリのフォーマットを実施してください。

6.8.2.2. アプリケーションインストールタイプの場合

1) [スタート] → [すべてのプログラム] → [PicoDriveACCESS リモート PC] → [アンインストール] の順にメニューを選択してはい [*cDJ * *cDJ



図 6-8-4 アンインストール確認 (リモート)

※リモートPC用エージェントのアンインストールでは、サーバとの通信は発生しません。

2)アンインストールが開始されます。

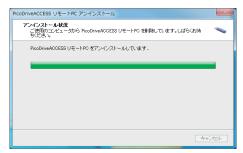


図 6-8-5 アンインストール状況 (リモート)

3) アンインストールが正常に完了しました。「OK」をクリックしてインストーラを終了



図 6-8-6 アンインストール完了(リモート)

7. 巻末資料

7.1. エラーメッセージ一覧

7.1.1. インストール時のエラーメッセージ

7.1.2. アップデート時のエラーメッセージ

7.1.3. 自席 PC のエラーメッセージ

7.1.4. リモート PC のエラーメッセージ

7.1.5. モバイルサイトのエラーメッセージ

7.2. 操作ログ一覧

7章

7.1. エラーメッセージ一覧

7.1.1. インストール時のエラーメッセージ

自席 PC へのインストール時

エラーメッセージ	対処方法
既にインストールされています。再インストールする場合はアン	
インストールを先に行ってください。また、バージョンアップす	アンインストールを実施した上で、再度インストールをしてくだ
る場合は、タスクトレイのメニューからアップデートを行ってく	さい。
ださい。	
インストール先の USB ドライブがみつかりません。正しく接続	USB メモリを接続してください。
されているか確認してください。	しらログ とりを接続してください。
既に他のリモート PC 用エージェントが登録されています。再登	管理者にリモート PC 用エージェントの失効操作を依頼してくだ
録する場合は管理者にお問合せください。	さい。
	管理者にユーザーが削除されていないか確認してください。
 登録失敗しました。ログイン ID、パスワード、携帯電話登録が完	管理者にユーザーがサービス休止状態になっていないか確認して
豆豉大炊しなした。ロノイノ ID、バスノード、病帯电話豆豉が完 了しているか確認してください。	ください。
	携帯電話情報の登録が完了していることを確認してください。
	仮パスワードのままでないか確認してください。
サーバ接続に失敗しました。	インターネットに接続できることを確認してください。
	複数 USB メモリが接続されている場合は、インストール対象の
複数の USB ドライブが見つかりました。登録する USB を一度	1つとしてください。
外して OK を押した後に再度接続してください。	またセキュリティ機能等により、単一パーテーションとならない
	USB メモリ場合は、ご利用いただけません。
USB ID の取得に失敗しました。	ご利用の USB メモリは使用できません。別の USB メモリにて
のののでは、	再度セットアップをお願いします。
ご利用タイプが制限されています。制限内容を確認する場合は管	 許可されているご利用タイプを管理者に確認してください。
理者にお問い合わせください。	可りに1にているにかけガメインで旨注目に唯祕してへたさい。

リモート PC へのインストール時

エラーメッセージ	対処方法
既にインストールされています。	
再インストールする場合はアンインストールを先に行ってくださ	アンインストールを実施した上で、再度インストールをしてくだ
い。また、バージョンアップする場合は、プログラムメニューか	さい。
らアップデートを行ってください。	
既に他のリモート PC 用エージェントが登録されています。再登	管理者にリモート PC 用エージェントの失効操作を依頼してくだ
録する場合は管理者にお問合せください。	さい。
	管理者にユーザーが削除されていないか確認してください。
 登録に失敗しました。ログイン ID、パスワード、自席 PC がイン	管理者にユーザーがサービス休止状態になっていないか確認して
ストールされているかを確認してください。	ください。
	仮パスワードのままでないか確認してください。
	自席 PC がインストールされているか確認してください。
サーバ接続に失敗しました。	インターネットに接続できることを確認してください。
自席PCエージェントが最新版ではありません。自席PCエージェ	自席 PC エージェントをアップデート後、再度インストールをし
ントのアップデートを行った後、再度インストールしてください。	てください。
ご利用タイプが制限されています。制限内容を確認する場合は管	許可されているご利用タイプを管理者に確認してください。
理者にお問い合わせください。	

7.1.2. アップデート時のエラーメッセージ

自席 PC でのアップデート時

エラーコード	エラーメッセージ	対処方法
	アップデートに失敗しました。	
E11203/E11204	ネットワークの接続を確認して時間を空けて	インターネットに接続できるか確認してください。
	から再度試してください。	
E11310/E11311/	アップデートに失敗しました。	アンインストールを実施した上で、再度インストールを
E11312/E11313/	何度も失敗する場合は手動で最新版をインス	アフィンストールを美心した工と、再長インストールをしてください。
E11314/E11315	トールしてください。	000/20016
	アップデートに失敗しました。	アプリケーションインストールタイプで、リモート PC
E11320	リモート PC 用エージェントのセットアップ	側へのインストールを完了させてから、再度アップデー
	が完了しているかを確認してください	トしてください。
	│ │USB キーが検出できませんでした。正しい	USB キーが PC に挿入されているか確認してください。
_	USB キーを挿入してください。	本 PC でセットアップした USB キーなのか確認してく
	しつロイーを挿入してください。	ださい。

リモート PC でのアップデート時

エラーコード	エラーメッセージ	対処方法
	アップデートに失敗しました。	
E12203/E12204	ネットワークの接続を確認して時間を空けて	インターネットに接続できるか確認してください
	から再度試してください。	
E12310 / E12311/	アップデートに失敗しました。	 アンインストールを実施した上で、再度インストールを
E12312/E12313/	何度も失敗する場合は手動で最新版をインス	アフィンストールを美心した工と、再長インストールを してください。
E12314/E12315	トールしてください。	000/20016

7.1.3. 自席 PC のエラーメッセージ

Windows のイベントログにエラーメッセージが出力されます。(ソース: PicoDriveACCESS)

エラーコード	エラーメッセージ	対処方法
E11201	接続可能なポートが見つかりませんでした。	インターネットに接続できるか確認してください。
E11104/E11202	サーバに接続出来ませんでした。	インターネットに接続できるか確認してください。
E11205/E11206/	サーバとの接続が切断されました。	パーソナルファイアウォール等のセキュリティソフトの
E11207		設定を確認してください。
E21170/E21171	登録情報を確認できません。	管理者にユーザーが削除されていないか、または、サー
		ビス休止状態になっていないか確認してください。
E21268	PC の固体情報を確認できません。	アンインストールを実施した上で、再度インストールを
		してください。
E11307	PC の認証情報が無効でした。	認証情報が無効になっています。管理者にご連絡し、「認
		証キー」のリセットを依頼してください。
		リセット後、自席 PC の再起動が必要となります。
E10101/E10102/	フプロケーションの実行に必要なファブルが	アンインストールを実施した上で、再度インストールを
E10101/E10102/	アプリケーションの実行に必要なファイルが 足りないか壊れています。ウィルス等でファ イルが改変されている可能性もあるので管理 者にお問い合わせください。	してください。
E10103/E10103/		実施後も同様のエラーが出力される場合は、対象のPC
F10301/F10316		がウイルスに感染している可能性があります。ウイルス
E10301/E10316		対策ソフト等でウイルスの対処を実施してください。
E11208	Proxy サーバに接続できません。設定を確認	第四老に Drovy サーバの記字標記を疎認し アノださい
	してください。	管理者に Proxy サーバの設定情報を確認してください。

7.1.4. リモート PC のエラーメッセージ

リモート PC の画面にエラーメッセージが出力されます。

エラーコード	エラーメッセージ	対処方法
E12201	接続可能なポートが見つかりませんでした。	インターネットに接続できるか確認してください。
E12104/E12202	サーバに接続出来ませんでした。	インターネットに接続できるか確認してください。
E12205/E12206/	サーバとの接続が切断されました。	パーソナルファイアウォール等のセキュリティソフトの
E12207	リーバとの技術が90mlとれる U/C。	設定を確認してください。
E22236/E22237/	登録情報を確認できません。	管理者にユーザーが削除されていないか確認してくださ
E22432		U1₀
E12307	USB の認証情報が無効でした。	認証情報が無効になっています。管理者にご連絡し、「認
L12307		証キー」のリセットを依頼してください。
E12307	PC の認証情報が無効でした。	認証情報が無効になっています。管理者にご連絡し、「認
L12307		証キー」のリセットを依頼してください。
E10101/E10102/	 アプリケーションの実行に必要なファイルが	アンインストールを実施した上で、再度インストールを
E10103/E10105/	足りないか壊れています。ウィルス等でファ	してください。
E10106/E10313/	イルが改変されている可能性もあるので管理	実施後も同様のエラーが出力される場合は、対象のPC
E10301/E10316	者にお問い合わせください。	がウイルスに感染している可能性があります。ウイルス
2100017210010	H(0) 0,0,1,0 C (/CC 0.0	対策ソフト等でウイルスの対処を実施してください。
E22437	しばらく待ってから再度お試しください。	前回の接続情報が残っているため、しばらく待ってから
		再度お試しください。
	リモート PC 用エージェントが無効になって います。	リモート PC 用エージェントの利用設定が無効になって
E22447		います。携帯電話から有効設定にするか、再セットアッ
		プをお願いします。
E22452	自席側 PC が未接続です。	自席 PC 側が未接続です。自席 PC 側の接続状態を確認
		してください。
E22522	認証に失敗しました。	携帯電話認証やワンタイムコード認証が失敗しました。
		登録が正しいか確認し、再度お試しください。
E22527	タイムアウトしました。	携帯電話認証が一定時間内に操作されませんでした。再
		度お試しください。
E22182	サービスが休止されています。再開する場合	サービス利用ができない状態になっています。管理者に
	は管理者にお問合せください。	お問合せください。
E12208	Proxy サーバに接続できません。設定を確認	管理者に Proxy サーバの設定情報を確認してください。
	してください。	
E12318	自分自身への接続は出来ません	リモート PC から自席 PC へ接続してください。
E22382	WOL エージェントが未接続です。	WOL エージェントが未接続です。WOL 用 PC 側の接続
		状態を確認してください。

7.1.5. モバイルサイトのエラーメッセージ

エラーメッセージ	対処方法
不正なアクセスです。	管理者にユーザーが削除されていないか確認してください。
説明書の記述に従って、最初からやり直してください。	
登録情報を確認できません。	管理者にユーザーが削除されていないか確認してください。
もう一度やり直してください。	
携帯電話情報を確認できません。	で使用の携帯電話で契約者固有情報の送信が許可されているか確
で使用の携帯電話の設定をご確認ください。	認してください。
携帯電話情報の登録が済んでいないか、登録情報と一致しません。	ご使用の携帯電話が登録されているか確認してください。
ご使用の携帯電話が登録済みかであるか、ご確認ください。	
登録が完了していないか、解除されています。	管理者にリモート PC 用エージェントが失効されていないか、確
登録手続きを完了しているか、ご確認ください。	認してください。
	失効されている場合、USB セットアップまたはリモート PC へ
	の再インストールが必要です。
リモート PC の接続を確認できませんでした。	携帯電話認証が一定時間内に操作されませんでした。再度お試し
リモート PC 用エージェント起動時から 5 分以上経過していない	ください。
か確認し、もう一度やり直してください。	
認証に失敗しました。	ワンタイムコード認証に失敗しました。再度お試しください。
このページを閉じてもう一度最初からやり直してください。	
アカウントが休止状態に設定されています。	サービス利用ができない状態になっています。管理者にお問合せ
管理者までお問合せください。	ください。

7.2. 操作ログ一覧

イベント	内容	ログの説明
ログイン	PC メールアドレス:XXXXXX	ログイン画面にてログイン ID とパスワードを入力し、
		ログインボタンをクリックする。
アカウント管理 登録	PC メールアドレス:XXXXXX	初回メールアドレス登録画面にて必須入力を記入し、登
	携帯メールアドレス:XXXXXX	録ボタンをクリックする。
アカウント管理 変更	PC メールアドレス:XXXXXX	ユーザーカウント管理変更(変更)画面にて必須入力を
	携帯メールアドレス:XXXXXX	記入し、変更ボタンをクリックする。
パスワード変更	PC メールアドレス:XXXXXX	パスワード変更(変更)画面にて必須入力を記入後、変
		更ボタンをクリックする。
仮パスワード変更	PC メールアドレス:XXXXXX	仮パスワード変更(変更)画面にて必須入力を記入後、
		変更ボタンをクリックする。
ログレポート	抽出期間: YYYY 年 MM 月 DD 日 HH 時~	ログレポート画面にてアクセスログ出力ボタンをクリッ
アクセスログ出力	YYYY 年 MM 月 DD 日 HH 時	クする。
ログレポート	抽出期間: YYYY 年 MM 月 DD 日 HH 時~	ログレポート画面にて操作ログ出力ボタンをクリックす
操作ログ出力	YYYY 年 MM 月 DD 日 HH 時	る。
ログアウト	PC メールアドレス:XXXXXX	ログアウトリンクが表示されている画面にてログアウト
		をクリックする。
エージェント登録	PC メールアドレス:XXXXXX	自席PCエージェントのインストールを行ったとき。
自席 PC MAC 登録	MAC: XXXXXXXX	
エージェント登録	PCメールアドレス:XXXXXX	自席PCエージェントのインストールを行ったとき。
自席 PC 登録		
エージェント登録	PC メールアドレス:XXXXXX	自席PCエージェントのインストールを行ったとき。
USB 登録		USB セットアップを行ったとき。
エージェント登録	PCメールアドレス:XXXXXX	リモートPCエージェントのインストールを行ったとき。
リモート PC 登録		
携帯電話認証 開始	_	携帯電話認証画面へアクセスしたとき。
携帯電話認証 完了	_	ワンタイムコード認証完了画面にてワンタイムコードを
		入力したとき。
携帯電話 サービス開始	_	モバイルサイトのサービス開始設定画面の完了ボタンを
		押下する。
携帯電話 リモート PC	リモート PC 用エージェント:有効にする/	利用設定画面の有効にする / 無効にするボタンを押下す
用エージェント有効・無	無効にする	る。
効 切替		
携帯電話情報登録完了	携帯メールアドレス:	携帯電話情報登録画面にて登録リンクを押下する。
	XXXXXXXXXXXXX	
リモート認証 接続	_	リモート PC からエージェント起動後、サーバが認証プ
		ロセスでユーザー ID を確認したとき。
リモート認証 切断	認証エラーの場合のみ「認証失敗」を出力	リモート認証後、RDP 接続が成立する直前にサーバが
		認証プロセスを終了するとき。